Nikon

簡単操作ガイド

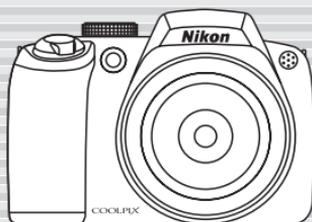
カメラを使う前に確認しよう

撮影の準備をしよう

いよいよ撮影！

便利な機能を使おう

Nikon Transfer をインストールしよう

画像をパソコンに転送しよう

COOLPIX P80

Jp

カメラを使う前に確認しよう

箱の中身を確認する

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX P80
カメラ本体

バッテリーチャージャー
MH-61 （電源コード付き）

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL5※
（端子カバー付き）

レンズキャップ LC-CP18
（レンズキャップ用ひも付き）

ストラップ

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオケーブル
EG-CP14

- 簡単操作ガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- Software Suite (CD-ROM)

※充電してからお使いください（3）。

SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。使用説明書の 131 ページに記載されている SD カードをお使いください。

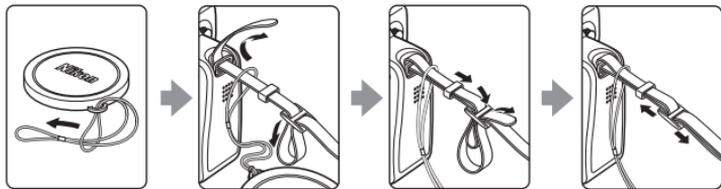
カスタマー登録のご案内

Software Suite のインストール前または後に、「Welcome」ウィンドウで［Nikon オンライン関連リンクボタン］をクリックし、［カスタマー登録］を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください（登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています）。

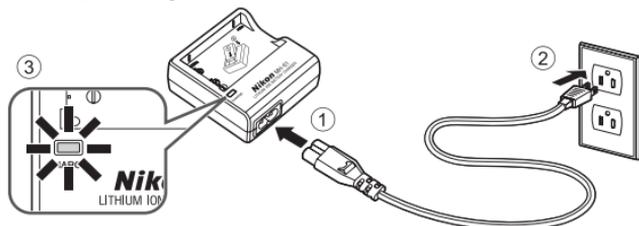
: 関連情報を記載した参照ページです。

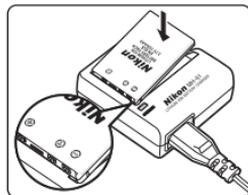
撮影の準備をしよう

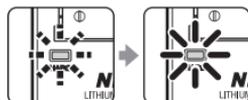
Step 1　ストラップとレンズキャップを取り付ける

レンズキャップをストラップに取り付けてから、ストラップをカメラに取り付けます（2 カ所）。

Step 2　バッテリーを充電する

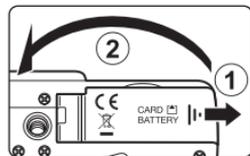
付属の Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL5 を、付属のバッテリーチャージャー MH-61 で充電します。

2.1 電源コードのACプラグをACプラグ差込み口に①、電源プラグをコンセントに差し込む②

CHARGE ランプが点灯します③。

2.2 バッテリーの端子カバーを外して、右図のようにバッテリーをバッテリーチャージャーにセットする

2.3 CHARGE ランプが点滅し、充電が始まる

CHARGE ランプが点灯したら、充電完了です。
残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間です。

Step 3 バッテリーを入れる

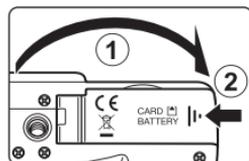
充電したバッテリーをカメラに入れます。

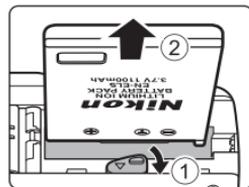
3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

3.2 バッテリーを奥まで差し込む

バッテリー底面でオレンジ色のバッテリーロックレバーを押し下げながら ①、奥まで差し込んでください ②。
バッテリーロックレバーが上がり、バッテリーが固定されます。

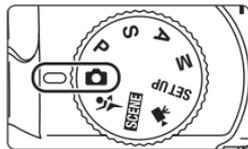
逆挿入注意

バッテリーの向きを間違えると、カメラが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

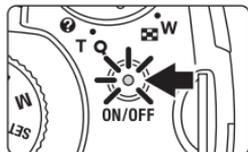
3.3 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

バッテリーを取り出すときは

電源を OFF にし、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、バッテリー /SD カードカバーを開けてください。オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し下げると ①、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜いてください ②。
カメラを使った直後は、バッテリーが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

Step 4 電源を ON にする

4.1 モードダイヤルを回して、◘（オート撮影）のアイコン（図記号）に指標を合わせる

簡単操作ガイドでは、◘（オート撮影）モードで撮影する場合について説明します。

4.2 レンズキャップを外して、電源スイッチを押す

電源が ON になり、電源ランプ（緑色）と液晶モニター（または電子ビューファインダー）が点灯します。液晶モニターが点灯したら電源ランプは消灯します。

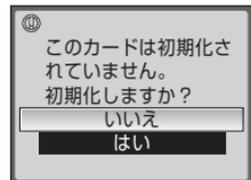
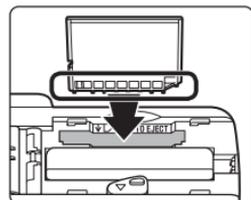
- もう一度電源スイッチを押すと、電源は OFF になります。

SD カードを使う

撮影データは、カメラの内蔵メモリー（約 50 MB）、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録し、SD カードのデータを再生、削除、または転送します。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

SD カードの入れ方

1 電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認します。
2 バッテリー /SD カードカバーを開け（Step 3.1 参照）、右図のように正しい向きで SD カードを入れ、カチッと音がするまで差し込みます。
   - SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。
   - 挿入後、バッテリー /SD カードカバーを閉めてください（Step 3.3 参照）。

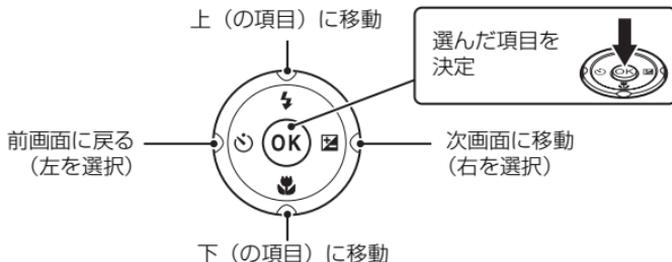
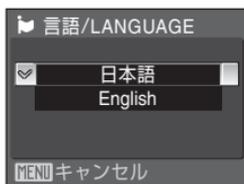
3 電源を ON にしたときに右の画面が表示された場合は、SD カードを初期化する必要があります。
   マルチセレクター（6）の下を押して [はい] を選び、OK ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、[初期化する] を選び、OK ボタンを押すと初期化が始まります。
   - **SD カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。**カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前に、パソコンなどに保存してください。
   - **初期化中は、電源を OFF にしたり、バッテリー /SD カードカバーを開けたりしないでください。**

SD カードを取り出すときは、**電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、**バッテリー/SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

Step 5 言語と日時を設定する

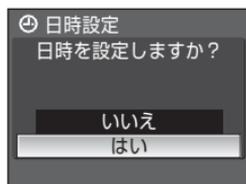
はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。次の手順で設定してください。

マルチセレクター

言語と日時の設定には、マルチセレクターを使います。
上、下、左、右の部分と ㉆ ボタンを押して操作します。

5.1

表示言語を選び、㉆ ボタンを押す

・マルチセレクターの操作部を ○ で示しています。

5.2

［はい］を選び、㉆ ボタンを押す

・［ワールドタイム］画面が表示されます。

5.3

㉆ ボタンを押す

・［自宅の設定］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、マルチセレクターの下を押して［夏時間］を選び、㉆ ボタンを押します。マルチセレクターの上を押して、Step 5.3 に戻ってください。

5.4

自宅のある地域を選び、㊊ ボタンを押す

・［日時設定］画面が表示されます。

5.5

マルチセレクターの上または下を押してカーソルのある項目を合わせる

・右を押すと、カーソルは［年］→［月］→［日］→［時］→［分］→［年月日］（日付の表示順）に移動します。
　左を押すと、カーソルは前の項目に移動します。

5.6

［年月日］の表示順を選び ㊊ ボタンを押す

・設定が有効になり、撮影画面になります。
・このときレンズが繰り出します。

設定した日時を変更するときは、セットアップメニューの［日時設定］で［日時］を選び、設定してください。地域（タイムゾーン）や夏時間の設定を変更するときは、セットアップメニューの［日時設定］から［ワールドタイム］を選んで設定してください。

使用説明書 114、117、118 **ページ**

撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、バッテリーの消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 1 分続くと、液晶モニター（または電子ビューファインダー）が自動的に消灯します。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。

いよいよ撮影！

Step 1　液晶モニター / 電子ビューファインダーの表示を確認する

バッテリー残量と記録可能コマ数を確認してください。

DISP（表示切り換え）ボタン

電子ビューファインダー

|□|（モニター）ボタン

バッテリー残量

表示なし	バッテリー残量は充分にあります。
（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

手ブレ補正表示
手ブレを補正します。
➡ **使用説明書 122 ページ**

画質（NORM）/ 画像サイズ（10M）
画質（圧縮率）と画像サイズの組み合わせを表示します。初期設定は［画質］が NORM（NORMAL）、［画像サイズ］が 10M（3678 × 2736）です。
➡ **使用説明書 88、89 ページ**

1/125　F2.8　[IN　20]

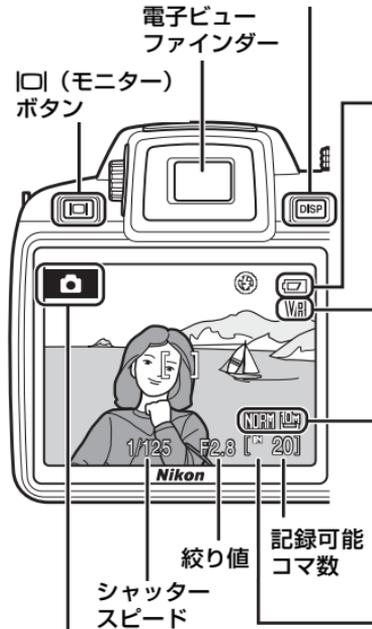
Nikon

記録可能コマ数

絞り値

シャッタースピード

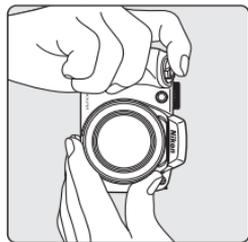
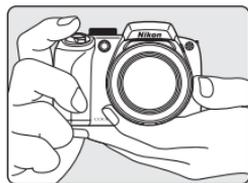
撮影モード
オート撮影のときには、📷 が表示されます。

内蔵メモリー表示
画像を内蔵メモリー（約 50 MB）に記録します。SD カードをカメラに入れると、IN は表示されず、画像を SD カードに記録します。

📖 モニターの切り換えについて

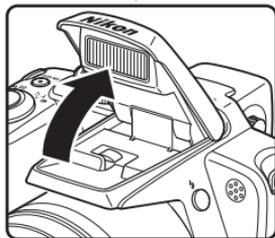
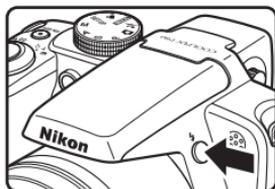
|□|（モニター）ボタンを押すたびに、液晶モニターまたは電子ビューファインダーのどちらかに切り換えができます。
DISP（表示切り換え）ボタンを押すたびに、液晶モニターまたは電子ビューファインダーに表示する情報の切り換えができます。

➡ **使用説明書** 12、13 ページ

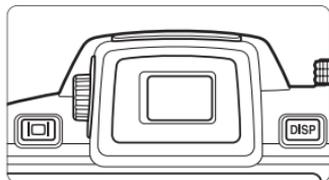
Step 2 カメラをしっかりと構える

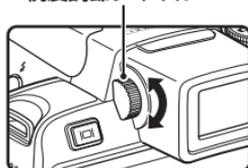
カメラを両手でしっかりと持ってください。レンズや AF 補助光、マイク、スピーカー、⚡（フラッシュポップアップ）ボタンなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。

内蔵フラッシュ

フラッシュを使うときは、⚡（フラッシュポップアップ）ボタンを押して内蔵フラッシュをポップアップしてください。

- 内蔵フラッシュがポップアップしていないときは ⊛（発光禁止）に固定されます。
- 内蔵フラッシュを使わないときは、カチッと音がするまで手で軽く押し下げて収納してください。

Step 3 構図を決める

液晶モニターまたは電子ビューファインダーを見ながら、写したいもの（被写体）を、画面の中央付近に合わせてください。

- 明るい場所で液晶モニターが見えにくいときは電子ビューファインダーに切り換えるなど、撮影状況に合わせてモニターを切り換えてください。

電子ビューファインダーの視度調節について

電子ビューファインダーの視度が合わない場合は、ファインダー内の表示がもっともよく見える位置まで視度調節ダイヤルを回してください。調節するときに爪や指先で目を傷つけないようにご注意ください。

- ズームレバーを使うと、被写体をアップにしたり、背景を入れたりして、構図を工夫できます。

ズームレバー

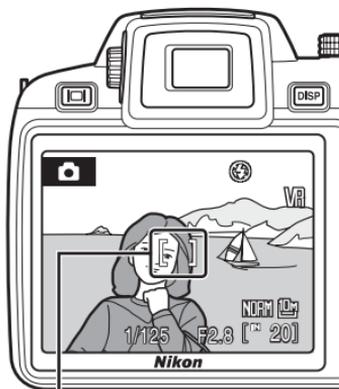
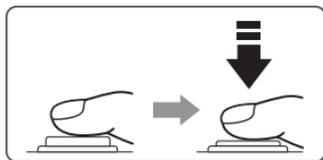
被写体を大きく写したいときは **T** 方向に、広い範囲を写したいときは **W** 方向に回してください。

➡ **使用説明書** 24 **ページ**

Step 4　ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを“半押し”といいます）

- 画面中央のAFエリアに重なっている被写体にピントが合います。
- 半押しを続けている間、ピントと露出を固定します。
- シャッターボタンを半押しすると、AFエリアでピントの状態を確認できます。

点灯（緑）	被写体にピントが合っています。
点滅（赤）	被写体にピントが合っていません。構図を変えてもう一度ピントを合わせてください。使用説明書 27 ページの「オートフォーカスが苦手な被写体」もご覧ください。

フラッシュ表示

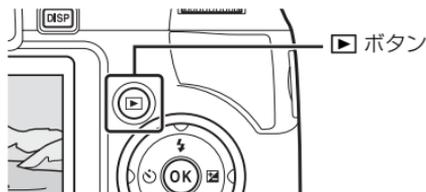
内蔵フラッシュをポップアップしているときは、シャッターボタンを半押しすると画面上部のフラッシュ表示でフラッシュの状態を確認できます。

点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
点滅	フラッシュの充電中です。
非表示	フラッシュは発光しません。

4.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを“全押し”といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。

Step 5 撮影した画像を確認する

撮影後に▶ボタンを押すと、再生モードになり撮影した画像が 1 コマ表示されます。

マルチセレクターの左または上を押すと前の画像を、右または下を押すと次の画像を表示できます。

再生モードの1コマ表示中は、次の機能が使えます。

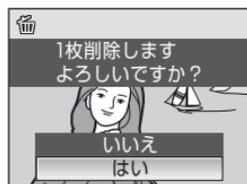
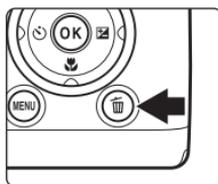
画像を拡大表示する	ズームレバー **T**
画面に 4、9 または 16 コマをまとめて表示する（サムネイル表示）	ズームレバー **W**
再生メニューを表示する	MENU
音声メモを録音 / 再生する	OK
画像情報の表示 / 非表示を切り換える	**DISP**
モニターを切り換える	|▭|

撮影に戻るには、もう一度 ▶ ボタンを押すか、シャッターボタンを押します。

使用説明書 12、13、28 **ページ**

不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑 ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、マルチセレクターで[はい]を選びます。OK ボタンを押すと、その画像を削除します。

- **削除した画像はもとに戻せません。**
- 削除をやめるときは、［いいえ］を選んで OK ボタンを押します。

便利な機能を使おう

フラッシュ、セルフタイマー、フォーカスモード、露出補正を使う

撮影時にマルチセレクターを使って次の設定ができます。

フラッシュ

フラッシュモードを AUTO（自動発光）、（赤目軽減自動発光）、（発光禁止）、（強制発光）、（スローシンクロ）、（リアシンクロ）から選べます。

使用説明書 30 ページ

露出補正

画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。
画像が暗すぎるときは、補正値を＋側に設定してください。画像が明るすぎるときは、補正値を－側に設定してください。

使用説明書 37 ページ

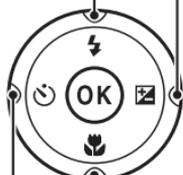
フォーカスモード

AF（通常 AF）、（マクロ AF）、（遠景 AF）、MF（マニュアルフォーカス）から選べます。

使用説明書 34 ページ

セルフタイマー

タイマー時間は、10 秒と 2 秒から選べます。

使用説明書 33 ページ

撮影モードを切り換える

モードダイヤルを回して、使用するモードのアイコン（図記号）を指標に合わせます。

（オート撮影）モード
細かい設定を気にせず気軽に撮影できます。はじめてデジタルカメラを使う方でも簡単に撮影できます（8）。

スポーツ連写モード
高速連写で撮影できます。
使用説明書 46 ページ

SCENE（シーン）モード（15）
撮影シーンや被写体に適した撮影や音声レコードが行えます。

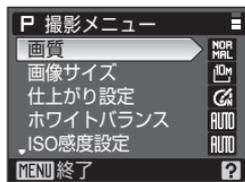
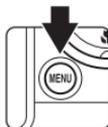
露出モード：P、S、A、M
シャッタースピードや絞りなどを自分で決めて撮影できます。
使用説明書 48 ページ

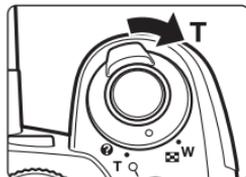
SET UP（セットアップ）モード
セットアップメニューを表示します。
使用説明書 114 ページ

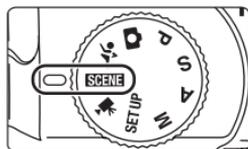
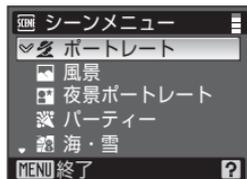
（動画）モード
動画を撮影できます。
使用説明書 62 ページ

MENU（メニュー）ボタンを使う

撮影時や再生時に MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメニューを表示します。各メニュー項目を設定するには、マルチセレクターを使います（6）。

- メニューを終了するには、もう一度 MENU ボタンを押してください。
  使用説明書 11 ページ

メニュー画面の下に ? が表示されているときにズームレバーを **T**（?）方向に回すと、選んでいる項目の説明（ヘルプ）を表示できます。

- メニュー画面に戻るには、もう一度ズームレバーを **T**（?）方向に回します。
  使用説明書 11 ページ

シーンモードを使う

モードダイヤルを SCENE に合わせると、初期設定ではポートレート撮影に適した撮影モードになります。

MENU ボタンを押してシーンメニューを表示し、次の撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った撮影ができます。マルチセレクターを使ってシーンメニューからシーンを選んでください。

種類	特徴
ポートレート	人物を美しく撮影したいときに使います。カメラが人物の顔を認識すると、顔にピントが合います。
風景	自然の風景や街並みなどを、色鮮やかに撮影したいときに使います。
夜景ポートレート	夕景や夜景を背景に人物を撮影するときに使います。カメラが人物の顔を認識すると、顔にピントが合います。
パーティー	パーティー会場などでの撮影に使います。
海・雪	晴天の海や砂浜、雪景色などを明るく鮮やかに撮影したいときに使います。
夕焼け	赤い夕焼けや朝焼けの撮影に使います。
トワイライト	夜明け前や日没後のわずかな自然光の中での風景撮影に使います。
夜景	夜景の撮影に使います。
クローズアップ	接写（近接撮影）に使います。
ミュージアム	フラッシュ撮影が禁止されている美術館など、フラッシュを発光させたくない場所で撮影するときに使います。
打ち上げ花火	打ち上げ花火をスローシャッターで撮影するときに使います。
モノクロコピー	ホワイトボードや印刷物などの文字をシャープに撮影したいときに使います。
逆光	逆光状態での撮影に使います。
パノラマアシスト	撮影した複数の画像をつなげて、パノラマ写真に合成したいときに使います。
音声レコード	音声のみを録音したいときに使います。音声レコードモードで ▶ ボタンを押すと録音したデータの再生モードになります。

使用説明書 38 ページ

Nikon Transferをインストールしよう

Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。Nikon Transfer は、付属の Software Suite CD-ROM でパソコンにインストールします。

インストールの前にご確認ください

Nikon Transfer の動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	クロック周波数 1 GHz 相当以上の Intel Celeron/Pentium 4/Core シリーズ	クロック周波数 1 GHz 相当以上の PowerPC G4/PowerPC G5/Intel Core シリーズ / Xeon（Universal Binary で動作）
OS ※1	32bit 版の Windows Vista（Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate）、Windows XP Service Pack 2（Home Edition/Professional）、Windows 2000 Professional Service Pack 4 ※2（すべてプリインストールされているモデルに対応）	Mac OS X（Version 10.3.9、10.4.11）
ハードディスク	インストール時：60 MB 以上の空き容量（Nikon Transfer 実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要）	
メモリー (RAM)	Windows Vista：512 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要） Windows Vista 以外：256 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要）	
モニター解像度	800 × 600 ピクセル以上（1024 × 768 ピクセル以上推奨）、16 ビットカラー以上	
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応	

※ 1 対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。
※ 2 Windows 2000 をお使いの場合は、COOLPIX P80 とパソコンを接続できません。カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください（23）。

インストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon Transfer **をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）**

コンピュータの管理者権限のアカウントでログインしてください。

操作説明には Windows Vista の画面を使用しています。

1 パソコンを起動し、Software Suite CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

- **Windows Vista の場合**
  ［自動再生］ダイアログの［Welcome.exe の実行］をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。
  →手順 3 へ
- **Windows XP/2000 の場合**
  自動的にインストールプログラムが起動します。
  →手順 3 へ

インストールプログラムが自動的に起動しない場合

Windows Vista/XP の場合：［スタート］メニューから、［コンピュータ］（Windows Vista）/［マイコンピュータ］（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。
Windows 2000 の場合：デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックして、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。

- **Mac OS X の場合**
  自動的に［SoftwareSuite］フォルダが開きます。フォルダ内の［Welcome］アイコンをダブルクリックしてください。フォルダが自動的に開かない場合は、デスクトップの CD-ROM（SoftwareSuite）アイコンをダブルクリックしてください。

2 管理者の［名前］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックする（Macintosh のみ）

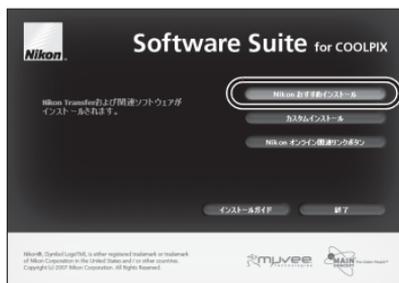
3 インストールする言語を確認して［次へ］をクリックする

他の言語を選択する場合は、［地域選択］をクリックし、地域を選択してから言語を選択してください。
Software Suite 画面が表示されます。

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合、［言語選択］ダイアログは表示されません。インストールされている Nikon Transfer と同じ言語の［Welcome］ウィンドウが表示されます。

4 ［Nikon おすすめインストール］をクリックする

Nikon Transfer と、関連するソフトウェアをインストールします。

その他のボタンについて
カスタムインストール：必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。
Nikon オンライン関連リンクボタン：Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトやサポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトにアクセスします。インターネットに接続できる環境が必要です。
インストールガイド：Software Suite のヘルプを開きます。

5 Panorama Maker をインストールする

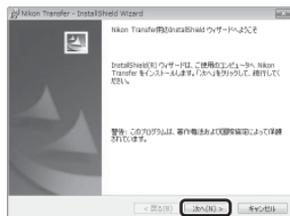
- **Windows の場合**
  ［次へ］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
- **Mac OS X の場合**
  ［ライセンス］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［同意する］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。→手順 7 へ

6 Apple QuickTime ※をインストールする（Windows のみ）

［はい］をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかる場合があります。

※ QuickTime の Windows Vista 対応状況については、Apple Inc. のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

7 Nikon Transfer をインストールする

- **Windows の場合**
  ［次へ］をクリックします。［使用許諾契約］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］をクリックしてください。続いて［Readme］画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、［次へ］をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。
  →手順 9 へ
- **Mac OS X の場合**
  ［ライセンス］ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、［同意する］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

8 自動起動の設定をする（Macintosh のみ）

［自動起動の設定］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

自動起動の設定について

Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも［環境設定］パネルの［デバイス接続時に自動的に起動する］チェックボックスで変更できます。

9 インストールを終了する

［完了］（Windows）または［終了］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがって［Welcome］ウィンドウを閉じてください。

※パソコンを再起動するダイアログが表示された場合は、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

Windows XP/2000 の場合

お使いのパソコンにDirectX 9がインストールされていない場合は、続いてDirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

10 パソコンのCD-ROMドライブからSoftware Suite CD-ROMを取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」（21）にお進みください。

画像をパソコンに転送しよう

画像転送時の電源について

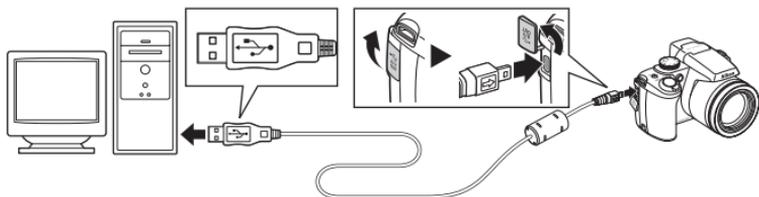
途中でバッテリーが切れないように、充分に残量のあるバッテリーまたは別売の AC アダプター EH-62A をお使いください。

Windows 2000 Professional をお使いの方は

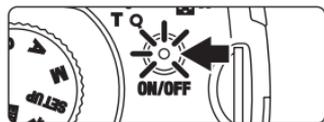
カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください（☞23）。

1 カメラの電源を OFF にする

2 カメラと起動済みのパソコンを、USB ケーブルで下図のように接続する

USB ケーブルは、無理な力を加えずに、端子にまっすぐ差し込んでください。

3 カメラの電源を ON にする

電源ランプが点灯します。

- **Windows Vista の場合**：
  起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする -Nikon Transfer 使用］を選んで、Nikon Transfer を起動します。常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、［このデバイスの場合は常に次の動作を行う］にチェックを入れてください。
- **Windows XP の場合**：
  起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする］を選び、［OK］をクリックして Nikon Transfer を起動します。常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、［この動作には常にこのプログラムを使う］にチェックを入れてください。
- **Mac OS X の場合**：
  Nikon Transfer のインストールで、［自動起動の設定］を［はい］にした場合は、パソコンで Nikon Transfer が自動起動します。

4 オプションエリアの［転送元］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、［転送開始］ボタンをクリックする

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます（Nikon Transfer の初期設定）。
- 転送が終わると、転送先のフォルダが自動的に開きます（Nikon Transfer の初期設定）。

- Nikon Transfer の詳しい操作方法は、Nikon Transfer のヘルプをご覧ください。

5 カメラとパソコンの接続を外す

カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。

Windows 2000 Professional をお使いの方へ

カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください。

2 GB 以上の SD カードや SDHC 規格の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器がそれらの SD カードに対応している必要があります。

- カードリーダーなどに SD カードを挿入すると、Nikon Transfer が自動起動します（Nikon Transfer の初期設定）。「画像をパソコンに転送しよう」の手順 4（22）を参照して、画像を転送してください。
- カメラをパソコンに接続しないでください。接続してしまった場合は、パソコンに［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］と表示されます。［キャンセル（中止）］を選んで画面を閉じ、パソコンとの接続を外してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。
  使用説明書 72、108、113 ページ

COOLPIX P80 は、こんなこともできます！

顔認識撮影 使用説明書 103 ページ

カメラが人物の顔を認識してピントを合わせる顔認識撮影ができます。

D- ライティング 使用説明書 57 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを、撮影後に明るく補正できます。

黒フレーム 使用説明書 60 ページ

画像の周りに［細］、［中］、［太］の 3 種類の太さの黒い枠を付けられます。

PictBridge **ダイレクトプリント** 使用説明書 78 ページ

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm
- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。
  https://reg.nikon-image.com/

Printed in Japan
FX8B01(10)
6MMA5510-01

株式会社ニコン